



三谷瑞江さん

(72歳・池尻北)

絵を通じて子どもたちとかわるわることが楽しみの一つです。こども食堂にもぜひ足を運んでください。

大阪狭山美術協会などで活動をして約30年。三谷瑞江さんが絵を書き始めたきっかけは、娘さんが描いた一枚の絵でした。

「娘が4歳のとき、巾着に娘の描いた絵を刺繍してあげよう」と思い、家族の絵を描いてもらいました。そのときの絵が特徴を捉えていて、家族がみんな笑顔のとてもかわいいた絵でした。早速、娘を連れていった絵画教室では、生徒たちがすべて先生に教えてもらった通りに描くのではなく、それぞれの表現で絵を描いていました。また、教室の先生の絵がとても魅力的に感じ、自分も一緒に絵を描き始めました」

三谷さんは昔から子どもたちとかわることが好きで、画家として活動しながら、夏休み子どもカルチャーの図工体験や、狭山池博物館の写生会の絵画指導など、絵を通して楽しく活動しています。子どもたちとのかかわりはほかにもあるそうです。「以前から、市内の子どもたちの貧困やネグレクトなどの問題が気になっていて、自分に何かできないか考えていました。コロナ禍で活動ができない時期もありましたが、昨年からは毎月公民館のわくわくデーで、わくわくこども食堂を開いています。月1回ではありますが、子どもたちや大人の人にも、みんなお腹いっぱい食べてもらいたいと思います、お肉や野菜をたくさん使った栄養たっぷりのごはんをつくっています。こども食堂に行けばおいしいごはんが食べられると、多くの人に知ってもらえればうれしいですね」

また3年前新たに、現代アートを多くの人に知ってもらうために立ち上げられた「アートボックス大阪狭山」の活動に加わりました。

「このグループは、画家・音楽家・陶芸家・書道家・朗読家の異なる分野の6人が集まって活動しています。昨年、社会情勢を背景に独自の表現方法を模索しながら、アートの世界を展開する第1回アートボックス展を開催しました。第2回目は今年の12月に開催しますので、ぜひお越しください」

三谷さんの活動は、2次元の絵画の枠には収まらず、広がり続けています。

### 特殊詐欺被害を未然に防止するため 自動通話録音装置を無償で貸与しています

対象 65歳以上の人のみの世帯、日中に65歳以上の人のみとなる世帯  
問い合わせ 危機管理室 ☎366-0011

ボランティアグループ「ハーモニーさやま」の生演奏で、懐かしのメロディーをみんなで合唱します。  
とき 8月4日(日)午後1時～3時 ところ さやま荘・大広間  
問い合わせ さやま荘 ☎366-2022

青春の  
想いの  
出を  
歌う会

### 風呂の日

とき 26日(金)午前11時～午後4時(午後3時30分まで受け付け) ところ さやま荘 ※風呂の日以外は入浴料100円が必要です  
問い合わせ さやま荘 ☎366-2022

### 福祉センター 閉館日

さやま荘 / 14日(日)・15日(祝)  
さつき荘 / 13日(土)・14日(日)・15日(祝)・27日(土)・28日(日)

### 金婚祝賀式を開催します



今年、結婚50周年を迎える夫婦を対象にお祝いの催しを開きます。対象の夫婦は、市役所高齢者福祉グループへ申し出てください。

とき 10月3日(木)午前10時30分～午後0時 ところ SAYAKA ホール・コンベンションホール 対象 9月15日現在市内に住んでいる、昭和48年9月16日～昭和49年9月15日に婚姻届を提出した夫婦  
申し込み 5日(金)～8月2日(金)に市役所高齢者福祉グループへ直接  
問い合わせ 高齢者福祉グループ ☎349-9416